

活動報告

団体名	災害ボランティア 愛・知・人
活動名	豪雨被災者のための家屋復旧作業及びボランティア受入れの運営支援活動
活動期間	2018年7月～2018年12月
活動の成果	<p>坂町小屋浦地区は土砂の経路に沿って町全体が2m近く土で埋まり家屋の1階部分まで土が堆積している家屋が多数。重機のみには手のつけようがない状況で、住民さんも何をしたいのかわからず、土に埋まった我が家や愛車を悲しそうに見つめることしかできない惨状でした。</p> <p>同様の被災地が多発したため、どこもボランティアが不足し、来ていただくには、機材・宿泊・交通手段等の環境の整備が必要です。幸い私たちは長年にわたる経験と、助成金や支援者の皆様からの寄付によって機材が確保でき、宿泊所も住民さんに提供頂きました。またリーダーが長期滞在をすることでコーディネーターとしてボラセンの運営補助をし、小屋浦全体で200件を超える被災家屋の家屋復旧に携わりました。</p> <p>また10/21地元団体主催の「復興祭」では五平餅とかき氷の炊出し及び愛知人メンバーのミュージシャンを伴いワゴン車3台で現地に向かいました。自宅を離れて過ごす方たちは3か月ぶりに会う方も多く「元気だった？」と笑顔で語り合いながら音楽を楽しみ炊出しの五平餅をほおばる姿に、復興期のコミュニティづくりも大切なことだと感じました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>私たちの活動へのご支援をいただき誠にありがとうございます。</p> <p>全国に作業リーダーとして活動できるメンバーがおり、炊出しやイベントにも対応できるメンバーがいる愛知人という団体の強みを生かし、他団体とも情報交換をしながら被災された方が一人でも、1日でも早く日常を取り戻し、笑顔になってもらうための活動を続けていきます。</p>

(活動のようす)



